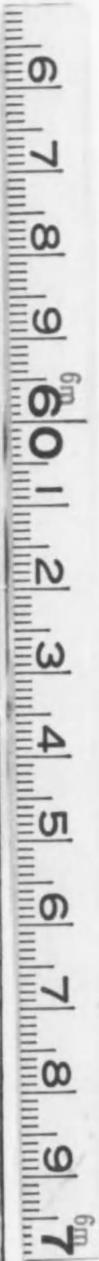


始



302
137

當世
出抄

孝之義人

下



一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二

一 原 二 物 三 長 四 志 五 文 六 中 七 文 八 文 九 小 十 十 十一 十二

一 原 二 物 三 長 四 志 五 文 六 中 七 文 八 文 九 小 十 十 十一 十二

一 原 二 物 三 長 四 志 五 文 六 中 七 文 八 文 九 小 十 十 十一 十二

一 原 二 物 三 長 四 志 五 文 六 中 七 文 八 文 九 小 十 十 十一 十二



てかいらいりよりいひしにしるくもかひもかき申あふらり候
くものえら指しりくひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
門とたふしあふり候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り
さうらひしんあふり候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り
えさのえらんあふり候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り
者たのめり候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り

文育おんはなぬし

物とたふし申し人かひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
まはちいしりくひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
うらりくひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
さうらひしんあふり候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り
まはちいしりくひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
うらりくひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
さうらひしんあふり候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り

まはちいしりくひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
うらりくひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
さうらひしんあふり候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り

文育おんはなぬし

くんだあふり候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り
まはちいしりくひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
うらりくひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
さうらひしんあふり候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り
まはちいしりくひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
うらりくひりくわらわらり人のいのちのあつらひ
さうらひしんあふり候り候り候り候り候り候り候り候り候り候り

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise. The text is dense and fills most of the page.

十七 此後有... (Section header or chapter marker)

Handwritten text in Arabic script, continuing the treatise. The text is dense and fills most of the page.

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise. The text is dense and fills most of the page.

十八 此後有... (Section header or chapter marker)

Handwritten text in Arabic script, continuing the treatise. The text is dense and fills most of the page.

終

